

ピースボート災害ボランティア 関連情報

2011年11月29日

12/17(土)、東日本大震災とボランティアをテーマに、NGOピースボートがイベント開催 「災害ボランティア・リーダートレーニング」説明会 & 第1・2期報告会

震災から8ヶ月、これまで東北の被災地には多くのボランティアが駆け付け、炊き出しや泥かき、避難所のサポートなど、復興に向けた大きな力になりました。阪神淡路大震災以来、国内外の災害救援活動を展開してきたNGOピースボートでは、これまで約9,500名(日別のべ活動人数47,000人)のボランティアを派遣、「きちっと組織されていれば、より多くのボランティアがより多くの被災者の役に立つことができる」ということを改めて実感しています。

しかし、震災当初「ボランティアは時期尚早」とされ支援は遅れました。その理由は、従来のボランティア受け入れの仕組みそのものが被災してしまったから。また、支援現場の第一線で、入れ替わりの激しいボランティアに作業を割り当て、安全を確保し、その場で必要な判断を下していく「現場の」リーダーの数が圧倒的に不足していたことが、もう一つの大きな原因です。

その課題と向き合うべく、ピースボートでは、この11月より新たに「災害ボランティア・リーダートレーニング」を開始しました。すでに第1期、第2期を終え、この度、そのメンバーによる報告会と、今後の受講希望者に向けた説明会を開催する運びとなりました。ぜひ、本件に関する事前告知、当日の取材・報道など、ご検討のほど、よろしく願いいたします。

■ 12月17日「東日本大震災とボランティア『災害ボランティアトレーニング』説明会 & 第1・2期報告会

- 【日時】 2011年12月17日(土) 14:00~16:30 (開場:13:30)
- 【場所】 JICA 東京 オリエンテーションルーム (京王新線 幡ヶ谷駅・南口徒歩8分)
- 【参加費】 一般:500円(資料代) / 会員:無料
- 【定員】 80名(要事前予約)
- 【予約先】 ピースボート災害ボランティアセンター TEL:03-3363-7967(10時~19時/日祝休)
- 【URL】 <http://pbv.or.jp/>

■ プログラムとゲスト

- Ⅱ 第1部 14:00~14:45 『東日本大震災・災害ボランティアの活動を振り返る』
 - ◆ 東日本大震災:ピースボート災害ボランティアセンターの活動報告
 - ◆ ドキュメンタリー上映『復興への一歩 ~ボランティアと被災者の絆』(ドキュメンタリー/監督:山川拓也)
- Ⅱ 第2部 15:00~15:30 対談:『「ボランティア元年」から16年、災害ボランティアのいま』
菅磨志保(関西大学社会安全学部・准教授) × 合田茂広(ピースボート災害ボランティアセンター理事) ほか
- Ⅱ 第3部 15:30~16:30 報告会・説明会:『災害ボランティア・リーダートレーニング』
 - ◆ 第1,2期メンバーによる報告会
 - ◆ 『災害ボランティア・リーダートレーニング』説明会(受講希望者対象)

菅磨志保 SUGA Mashiho (関西大学社会安全学部・准教授)

阪神・淡路大震災を契機に災害や市民活動に関するフィールド調査を開始。その後、東京都社会福祉協議会の専門員、東京都生活協同組合連合会の研究員として、災害救援に関する調査研究、地域防災・地域福祉活動の支援等に携わる。02年より人と防災未来センター専任研究員、05年より大阪大学コミュニケーションデザイン・センター特任教員を経て現職。専門は社会学(災害社会学、市民活動論)。

● このリリースに関するお問い合わせは、

ピースボート災害ボランティアセンター
TEL:03-3363-7967 FAX:03-3362-6073 MAIL:kyuen@pbv.or.jp